



令和7年4月

加古川市版Decidim(デシディム)

K A K O G A W A S M A R T C I T Y P R O J E C T

加古川市 企画部 デジタル改革推進課

Decidim(デシディム)とは？

- 地域の未来について意見を出し合い、議論するためのオンラインツール
- アカウントを作成すれば、どなたでも簡単に意見交換や議論に参加できる。

● 加古川市スマートシティ構想

- 市民中心、市民の生活の質を上げることが目的
- デジタル技術を導入することがゴールではない
- 課題解決を行うため、市民の同意を得ながら見守りカメラを設置した

● さらなる市民サービスの向上

- 市民との接点の強化を行う
- 幸福度をベースとした指標の導入
- 住民参加による計画づくり



● 「オープン&チャレンジ」を掲げ市政運営

● CfJ関代表理事がFacebookに「DIYな都市」のコンセプトを投稿

- すぐに加古川市からアプローチ
- スマートシティ構想の策定にDecidimの手法を取り入れる



参加することではじめるまちづくり

加古川市版Decidimは、みなさんの声を実際の政策に反映させるデジタル・プラットフォームです。



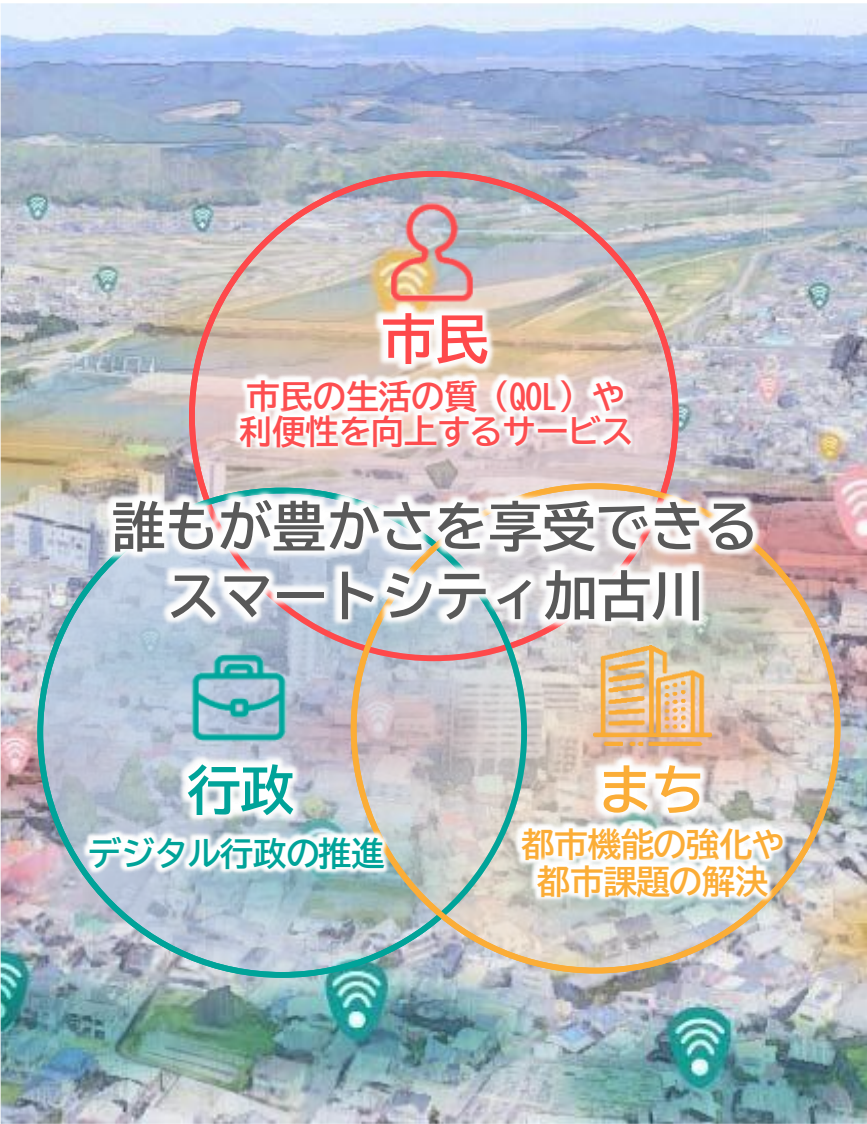
加古川市スマートシティ構想



加古川市 スマートシティ構想

2021-2026

本市においても、人口減少、少子高齢化による人口構造の変化、公共施設や社会インフラの老朽化、ごみ減量などの環境問題、デジタル技術の急速な変革への対応などの課題に直面しており、今後、デジタル技術を活用しつつ市民生活の質を高め、市民満足度の向上を図りながら、市のさまざまな課題について、テクノロジーをその手段とし、市民のみなさんと解決する「市民中心の課題解決型スマートシティ」を目指し、「誰もが豊かさを享受でき、幸せを実感できるまち加古川」を実現するため「加古川市スマートシティ構想」を策定するものです。



【加古川市スマートシティ構想】

●構想の位置づけ

年度 (西暦)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
総合計画	基本構想（10年間）						加古川市総合計画（6年間）					
	前期	後期総合基本計画（5年間）					一律的に継承					
総合戦略	第1期 加古川市総合戦略（6年間）						第2期 加古川市総合戦略（6年間）					
人口ビジョン	加古川市人口ビジョン（～2060年）											
スマートシティ構想							加古川市スマートシティ構想（6年間）					

市政を推進する上での方針となる市の最上位に位置づけられた「加古川市総合計画」や、本市の強みや特徴を生かした今後6か年の地方創生の指針となる「第2期加古川市まち・ひと・しごと創生総合戦略」をはじめ、各種計画の横断的な構想として位置づけている。

●構想の期間

2021年度～2026年度(令和3年度～令和8年度)
(前期:2021～2023年度/後期:2024～2026年度)

スマートシティ構想×Decidim

■2021年3月に策定、2024年に一部改定した加古川市スマートシティ構想について

- 2021年の策定時は兵庫大学とともに、「協働のまちづくり市民会議×熟議2023」で議論
- 2021年の策定時、2024年の一部見直しにあたりDecidimを活用し、市民等から広く意見を募集
- 現在、Decidim上でスマートシティ構想をテーマに意見募集中

◆加古川市版Decidim画面



意見・アイデアを募集するテーマ

【市民】市民の生活の質（QOL）や利便性を向上するサービス

【まち】都市機能の強化や都市課題の解決

【行政】デジタル行政の推進

スマートシティ構想とは

「誰もが豊かさを享受でき、幸せを実感できるまち加古川」の実現を目指して3つの基本目標を掲げています。

[加古川市スマートシティ構想（市ホームページ）](#)

[これまでの主な取組（市ホームページ）](#)

◆協働のまちづくり市民会議×熟議2023



相互連携



加古川東高等学校「放課後プロフェッショナル」



- 学生のみなさんが、行政任せにせず「自ら取り組む」ことを実践
人任せにしない取り組み(自分たちでデータを集め、関係者に働きかける)
- 市の担当課も事業者も呼応して、取り組みのブラッシュアップ
- オンラインツール(Zoom、Decidim)を活用したコミュニケーション

加古川東高校 × 兵庫県靴下工業組合 × 加古川市
～KAKOGAWA KUTSUSHITA PROJECT～

加古川市 × NEC
地域共創プロジェクト



「家族への感謝の心」
を伝えるために
母の日に加古川の靴下を
贈りませんか

取り扱い店舗
靴下専門店・かこがわ工房Kips(キップス)
場所: ヤマトヤシキ1階

父の日
くつした
「いつもありがとう」を贈る
Kips



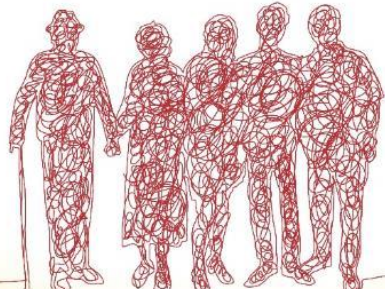
加古川東高校STEAM特講靴下PR班×加古川市×Kips

加古川東高校STEAM特講 靴下PR班×加古川市×Kips

心
加古川の靴下が伝える



加古川の靴下で贈りたい
「ありがとう」や「おめでとう」の心



加古川東高校STEAM特講靴下PR班×加古川市×Kips

新施設の愛称決定に活用

■ Decidimの投票機能を活用

- 新しい複合施設(子育てプラザ+公民館)の愛称に、投票機能を活用

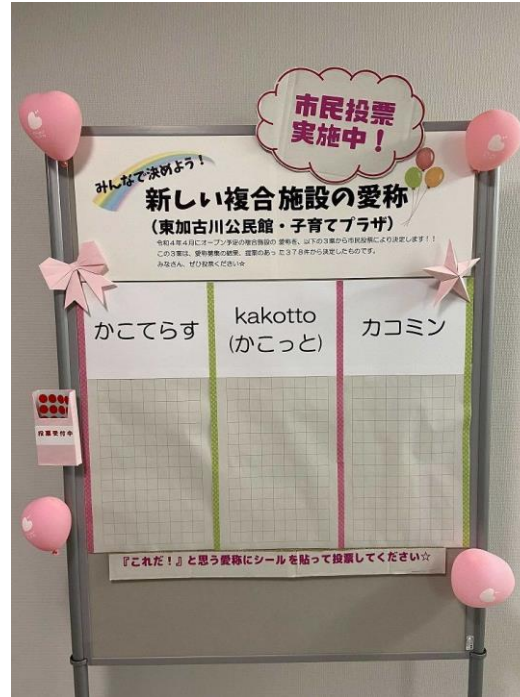
オンラインでの活動



Decidimによる投票
(GIGAスクールの端末からの投票等)

- クラウドソーシングによる400案から9案に絞り込み
- Decidimで9案から3案へ(オンライン投票機能を活用)
- Lineや掲示板、回覧板などと同時並行で最終決定

オフラインでの活動



リアルな場でのシール投票

- さらに立地地域の町内会では回覧板で投票

Decidimで共有(オンライン)



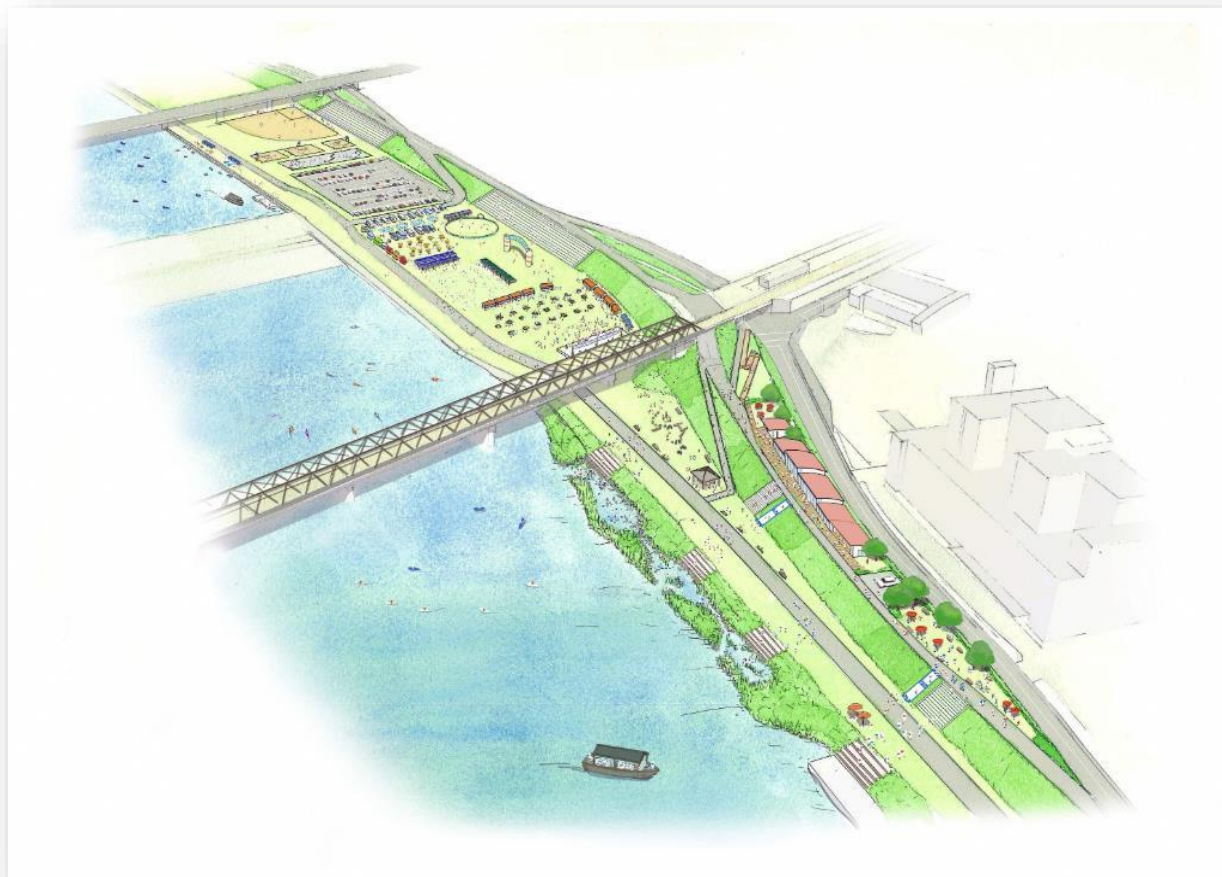
新施設の愛称決定に活用

■かこてらす



かわまちづくりにおけるDecidimの活用

- JR加古川駅そばの広大な河川敷緑地にて、「かわまちづくり」に取り組んでいる。
- ワークショップやシンポジウムの開催に加えて、「Decidim」を活用し様々なアイデアを書き込んでいただいている。



河川敷を活用したイベント

市補助金を活用し、音楽フェスやスポーツ、グルメイベントをはじめ、川面でのSUPやカヌーも開催

■ 加古川市協働のまちづくり推進事業

- ・ 河川敷を活用して賑わいイベントを実施する市民活動団体を市が補助
- ・ 事業費について上限100万円を補助
- ・ 令和3年度から継続して実施中



河川敷を活用したイベント



加古川駅周辺のまちづくり

- JR加古川駅再整備に向けたワークショップなどで、3Dモデルを活用した動画を作成し、参加者とのイメージの共有をはかりつつ、議論を進めた。



加古川駅周辺のまちづくり



■加古川駅 駅南広場芝生リノベーション



➤ Decidimでの情報発信

JR加古川駅周辺の再整備に関するアンケートにご協力い
ただき、ありがとうございました

JR加古川駅の再整備に向けた計画作りの参考とするため、アンケート調査を実施しておりま
した。ご回答いただきました皆さま、ご協力ありがとうございました。

アンケート結果につきましては、随って公表いたします。

詳細はこちら！



加古川市観光まちづくりプランの策定に向けて



加古川市観光まちづくりプランの策定に向けて



◇ 加古川市観光まちづくりプラン案検討

完了: 2025/03/31

加古川市の魅力をさらに磨き上げ市内外に発信することで、たくさんの人々が本市を訪れ観光によるにぎわい溢れるまちづくりを実現できるよう、観光まちづくりプランの策定に向けて準備を進めています。（2025年3月 加古川市観光まちづくりプランが完成しました。）



観光まちづくりプラン策定のスケジュール

- 第1回加古川市観光まちづくりプラン策定委員会 2024年7月 [☞](#)
- アンケート調査 2024年9月（終了） [☞](#)
- 加古川市の観光全般についてのご意見・アイデアなど 2024年11月（終了） [☞](#)
- 第2回加古川市観光まちづくりプラン策定委員会 2024年11月 [☞](#)
- アンケート結果 [☞](#)
- 加古川市観光まちづくりプラン（案）に対する意見募集 2024年12月（終了） [☞](#)
- 第3回加古川市観光まちづくりプラン策定委員会 2024年12月 [☞](#)
- 加古川市観光まちづくりプラン策定 2025年3月 [☞](#)

次期加古川市総合計画の策定に向けて



次期加古川市総合計画の策定に向けて



◇ 高校生ワークショップへの意見募集期間

残り 12 ヶ月



次期総合計画策定に向けた高校生ワークショップを開催しました！

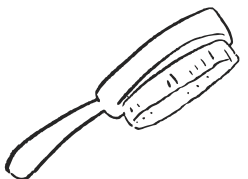
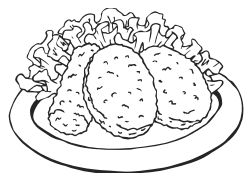
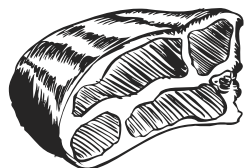
更新日：2025年04月01日



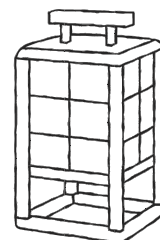
加古川市では、令和9年度からの5年間を見据えた「次期加古川市総合計画」の策定を進めています。

その第一歩として、これからのまちを担う若い世代の視点を取り入れるため、市内の高校生によるワークショップを開催しました。

ぜひ、加古川市を応援してください！！



KAKOGAWA CITY



加古川市まちの魅力発信キャラクター
「かこのちゃん」